

サンルダムの完成予想イメージ



サンルダムの早期完成を求めて

早期完成を求める署名に市民の皆さんのご協力を

サンルダムの必要性

今年の流行語大賞にもなった『政権交代』。新政権の政策の方向に注目が集まる中、10月9日に国土交通大臣から出された国直轄ダム事業の凍結方針によって、下川町で建設予定のサンルダム堤体建設工事の入札手続きが中止される事態に至りました。

洪水の発生は地域住民にとって脅威であり、サンルダムの完成による地域住民の生活安全と、農業など経済活動の安定には大きな期待が寄せられていることから、名寄市では1995年から同ダム建設負担金を納めてきました。

また、水道水源を地下水に依存している風連地区における将来にわたる

安定給水や、天塩川から取水している陸上自衛隊名寄駐屯地に対する良質な水の安定確保なども重要な課題です。

しかしながら、完成後のサンルダムからの新たな水利権の確保ができれば、これらの課題も解決することができせん。

地域の声を結集する

地域住民の長年の願いであるサンルダムの早期完成を求める声を結集するため、12月21日(月)に市民大会を開催し、多くの市民の皆さまのご参加をいただきました。

さらに、広報なよろ1月号と同時に署名用紙をお届けしますので、市民の皆さまのご協力をお願い申し上げます。

サンルダム建設促進名寄市民会議

名寄市・名寄市議会・名寄商工会議所・風連商工会・道北なよろ農業協同組合・上川北部森林組合・てしおがわ土地改良区・なよろ観光まちづくり協会・天塩川リバーネット21・名寄建設業協会・風連建設業協会・名寄市管工事業協同組合・名寄市町内会連合会・風連町行政区長会・サンルダムと地域を活かす会

問い合わせ 096-8686 名寄市大通南1丁目1番地 市役所名寄庁舎内
名寄市総務部企画課企画調整係 01654 2111 内線3305・3306